

2015 in大阪

# 愛される学校づくりフォーラム

- 1 「愛される学校のつくり方」提案と協議
- 2 楽しく、手軽に授業改善をしよう

日時

平成27年 2月 21日(土)  
10:00~16:30 (受付開始 9:30)

会場

梅田スカイビル (タワーウェスト 3F「ステラホール」)  
※JR大阪駅、地下鉄/阪急/阪神梅田駅

定員

250名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

対象

幼小中等高等学校の教職員/大学等の教育関連の研究者/  
教員を目指す大学(院)生/教育委員会等の教育行政担当者/  
愛される学校づくり研究会会員および会員の紹介者

参加費

3,000円 (資料代含む)

主催

愛される学校づくり研究会

申込み

ホームページから、または中面の参加申込書にご記入の上、  
FAXにてお申込みください (2月6日締切) ※詳細は中面をご覧ください

主  
な  
登  
壇  
者

## 【午前の部】「愛される学校のつくり方」提案と協議

### ◆提案発表



野木森 広



平林 哲也



長谷川 濃里



山田 純一郎



中林 則孝

### ◆協議司会進行：玉置 崇

## 【午後の部】楽しく、手軽に授業改善をしよう

### ◆模擬授業①

【道徳】



授業者  
山田 貞二



コーディネーター  
大西 貞憲

### ◆模擬授業②

【数 学】



授業者  
小西 祥二



コーディネーター  
石川 学

愛される学校づくり研究会は、  
関わってくださるすべてのみなさんから  
愛される学校となるための  
さまざまな研究を行うとともに、  
会員の力量向上を図るための  
研修、情報交換、発表をすることを  
目的としています。

フォーラム 2015 in 大阪

たくさんの皆様のご参加を  
お待ちしております。

<http://www.ai-school.jp/>

## ごあいさつ

今年も、多くの方々と「愛される学校づくり」について、ともに学び、ともに考えるフォーラム 2015 を開催いたします。

「愛される学校づくり研究会」は、学校教育に関わってくださるすべてのみなさんから、愛される学校となるためのさまざまな研究、開発、実践等を行い、会員相互の力量向上を図るための研修、情報交換、発表を目的として活動しています。

第1回のフォーラムを平成23年2月に名古屋で、第2回と第3回は東京で、第4回は京都で開催しました。5回目は、昨年に続いて関西地区で開催いたします。

午前中は、「愛される学校のつくり方」の実践提案を、校長経験者5名が行います。どんなビジョンを持ち、どんな方策をと

れば「愛される学校」づくりができるのか、一緒に考えましょう。

午後は、「授業研究の成果があがっていない」「日常の授業改善が進まない」などの課題を踏まえ、私たち研究会が考えた授業研究の方法を模擬授業と協議を通して提案します。みなさんで授業改善の方法を考えたいと思います。

なお模擬授業は、会員の校長2名が算数と道徳で行います。模擬授業の児童・生徒役には、昨年同様に、当日の参加者の方から抽選で参加いただけます。

会員一同、皆様のお越しをお待ちしています。



会長 石川 学

### 午前の部

## 1 「愛される学校のつくり方」提案と協議 10:00~12:00

10:00  
↓  
10:15

趣旨説明

「愛される学校づくり研究会」の定例会で、校長職（経験者含む）である会員19名が、「私の愛される学校のつくり方」と題して、実践をもとにした提案をしました。そのうち、ぜひとも公開研究会の場で、多くの方に聞いていただきたいと会員により推挙された5名の者が提案をいたします。それを受けて、今回は外部の方も登壇していただき、「愛される学校のつくり方」について協議をいたします。我が研究会は、互いの成長のために歯に衣着せぬ発言が飛び交う研究会です。皆様からもご意見、ご感想をいただきます。ふるってご参加ください。



◀愛される学校づくり研究会の様子  
(2014年10月25日)

19名の会員が「私の愛される学校のつくり方」をプレゼンしました。

10:15  
↓  
11:15

### 5つの「愛される学校のつくり方」提案

岩倉市立  
岩倉中学校長  
野木森 広



#### 従業員満足度を高める学校経営

愛される学校をつくるには、まず教職員が自校を愛し、自主的・創造的な教育活動に向かうことが大切です。そこで、教職員の経営参画意識を高め、働き甲斐のある職場とすることを目指して、ボトムアップによる経営を試みました。

一宮市立  
木曾川中学校長  
平林 哲也



#### 発信なければ受信なし

学校経営をシンプルにキーワード化し、その実現の具体的な場面を情報発信しなければ、保護者や地域に広く理解されることはありません。そのためのツールとして、学校ホームページは大きな力を持っています。何を、どう発信すればよいのかを紹介します。

一宮市立  
尾西第三中学校長  
長谷川 濃里



#### 学校の見える化で見せるもの

愛される学校づくりには「学校の見える化」は欠かせません。しかし「学校を見せる」といっても、何を見せていけばよいのでしょうか。本校で実践している行事アンケートの活用方法をはじめ、学校の見せ方とそこに込めた願いを紹介します。

知多市立  
八幡小学校長  
山田 純一郎



#### 授業を基盤とした学校づくり

愛される学校をつくるには、毎日行われる授業を子どもにとって分かる、楽しい授業にする必要があります。同時に、教師にとっても授業をして楽しい、そして、有意義なものであることが大切です。そこで、本校で4月から実践したことを分かりやすく紹介します。

初任者指導員  
中林 則孝



#### 初任者に「腕三分・根気七分」を示す

「初任者研修」ほど大切な研修はありません。でも、その指導方法は担当員に任されています。「教材研究や学級経営」だけではない、現実的な初任者指導のノウハウを伝えます。キーワードは「腕三分・根気七分」「アナログとデジタルを活用」です。

11:20  
↓  
12:00

### 愛される学校をつくるための協議

《登壇者》

- 提案者：野木森 広 / 平林 哲也 / 長谷川 濃里 / 山田 純一郎 / 中林 則孝
- 会員協議者：豊福 晋平 (国際大学 GLOCOM) / 浅井 厚視 (津島市立南小学校) / 川本 篤史 (新城市立千郷中学校) / 柳瀬 貴夫 (株式会社 EDUCOM)
- ゲスト協議者：山本 圭作 (大阪市教育委員会) / 斎藤 早苗 (小牧市立小牧中学校 PTA)



進行：玉置 崇  
(小牧市立小牧中学校)

13:15  
┆  
13:25  
趣旨説明

「授業研究は役に立たなくて、つまらない」「日常の授業改善がなかなか進まない」授業研究や授業改善について、いろいろな不満を耳にします。私たち「愛される学校づくり研究会」は、昨年度の「楽しく授業研究をしよう」に引き続き、今年度はより広い視野で「楽しく、手軽に授業改善をしよう」というテーマで研究をしてきました。私たち研究会が考えた2つの授業検討法で、会員2名によるミニ提案模擬授業を協議します。授業改善に結びつくヒントがきっと見つかると思います。

※愛される学校づくり研究会ホームページ (<http://www.ai-school.jp/>) の教育コラム「楽しく、手軽に授業改善をしよう」も参考にしてください。

※それぞれの模擬授業の児童・生徒役を、当日ご来場の方から抽選により選出させていただきます。

13:25  
┆  
14:25

### 模擬授業① 3+1 (スリープラスワン) の活用



◆ 授業者 ◆  
山田 貞二  
(一宮市立大和中学校)

道徳



◆ コーディネーター ◆  
大西 貞憲  
(フォー・ネクスト)

#### <ポイント>

授業検討法で発言が繋がらなくて困ったことはありませんか。その解決法として、授業の「よかったこと」を3つ、「改善点」を1つ見つける「3+1 授業検討法」という検討法で協議します。

今回は、会場の参加者の方にも、この検討法を体験していただきます。

14:35  
┆  
15:35

### 模擬授業② ICTの活用



◆ 授業者 ◆  
小西 祥二  
(新城市立作手小学校)

数学



◆ コーディネーター ◆  
石川 学  
(小牧市立岩崎中学校)

#### <ポイント>

ICTの活用で授業検討会を活性化できるでしょうか。当日は、私たちが考えたツールを使って授業検討会を行います。昨年提案したツールからバージョンアップしたツールをお見せいたします。みなさんの目で実際に確かめてみてください。きっと新しい授業検討のあり方が見えてくると思います。

15:40  
┆  
16:30

### まとめ —2つの授業検討法を生かし授業改善につなげるポイント—



私たちが提案する2つの授業検討法をみなさんの学校で生かすためのポイントや日常の授業改善へつなげるためのポイントを、それぞれのコーディネーターと一緒に考えたいと思います。授業研究の質を高めることや日常の授業改善を進めることで、どのように学校を変えていくことができるのか。授業研究・授業改善を通じて、愛される学校をどのようにしていくのかをまとめたいと思います。

◆ 司 会 ◆ 石川 学  
◆ コメンテーター ◆ 山田 貞二 / 小西 祥二 / 大西 貞憲 / 玉置 崇

## ◆参加お申込みの流れ◆

- 1) ホームページから、または下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。(2月6日締切)
- 2) 申込受付後、ヤマト運輸のメール便にて「①入場券」「②払込票」「③EDUCOM教育フェア招待券」(希望された方のみ)をお送りします。お申込から1週間過ぎてもお手元に届かない場合は、事務局までご連絡ください。
- 3) 入場券到着後、同封の払込票にて代金をお支払いください(8日以内のお支払いをお願いしております)。払込票はコンビニエンスストア、郵便局、銀行等のPay-easy対応の金融機関でお支払いいただけます。  
**※代金お支払い後のキャンセルは承っておりません。日程等十分ご確認の上お申し込みください。**
- 4) 払込票の受領証をもって、領収書に代えさせていただきます。別途領収書が必要な方は、当日受領証を受付にお持ちください。

●お申込みURL  
<http://planexus.co.jp>

## 愛される学校づくりフォーラム2015 in 大阪 参加申込書

送付先・ご請求先	〒	(自宅・勤務先) ※○をお付けください	
	住所	都道府県	
	勤務先	※勤務先を送付先にされる方はご記入ください	
	ふりがな	TEL.	
氏名		FAX.	
メールアドレス	@		

※払込票(兼受領証)は上記送付先のお名前でお送りします

■入場券 3,000円 ×  枚      合計 \_\_\_\_\_ 円

No.	参加される方のお名前	ご所属 (学校・教育委員会等)	職名	参加区分 <sup>※1</sup>	EDUCOM教育 フェア招待券 (昼食券)の希望 <sup>※2</sup>
1				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
2				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
3				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
4				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
5				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要

※「愛される学校づくり研究会」会員の紹介の場合は、会員の名前をご記入ください ( )

※1 下記より該当する記号の□にチェックをお付けください。  
 A: 幼小中等学校の教職員 / B: 大学等の教育関連の研究者  
 C: 教員を目指す大学(院)生 / D: 教育委員会等の教育行政担当者  
 E: 愛される学校づくり研究会会員および会員の紹介者

※2 入場券を事前にお申し込みの方には、「EDUCOM教育フェア2015」の招待券(当日、昼食券とお引換できます)をお送りします。お時間等の関係で昼食がご不要の方は「□不要」にチェックをお付けください。

FAX.03-6457-6755

ホームページからもお申込みいただけます  
<http://planexus.co.jp/>

## 会場へのアクセス



【大阪】  
梅田スカイビル  
タワーウェスト3F  
「ステラホール」

〒531-6023  
大阪市北区大淀中1-1  
TEL:06-6440-3901



■ JR大阪駅（中央北口）  
2Fアトリウム広場より大階段を下って、うめきた広場へ  
→ 舗道を進み、約150m先の信号を渡って左へ  
→ 突きあたり右手の入口から地下歩道へ

■ 地下鉄御堂筋線 梅田駅（5番出口）  
5番出口を出て直進し、左折して、地下歩道へ

⇒ 地下歩道を抜けると、梅田スカイビルに到着します（約200m）

● JR東海道新幹線新大阪駅からJR大阪駅へは…  
JR東海道本線にて約4分（1駅）

※詳しくは、右記ホームページからご確認ください。 <http://www.skybldg.co.jp/convention/>

## フォーラムに関するお問合せ

株式会社プラネクサス内 愛される学校づくり研究会事務局

[jimukyoku@ai-school.jp](mailto:jimukyoku@ai-school.jp)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-1 TEL: 03-6457-6753 FAX: 03-6457-6755

## プラネクサスの教育書籍のご案内

<広告>

プラネクサスでは、「学校を元気にする」というコンセプトのもと、教育関連の書籍を出版しております。

現在までに刊行された「学校力アップシリーズ」のラインナップをご紹介します。

### 「愛される学校」の作り方 一悩める校長とPTAを救う! 実践とノウハウ

《学校力アップシリーズ⑨》



著者：玉置 崇 / 齋藤早苗  
定価：1500円+税  
発行：2014年9月1日

本書は、愛知県小牧市立小牧中学校において実践された、保護者と連携しながら創る学校の取組みとそのノウハウをまとめたものです。玉置校長とPTA会長の齋藤さんの想いが生き生きと綴られています。

<著者まえがきより>

「よりよい連携を生み出すために互いに言うべきことは言う」という精神は、私の文章や齋藤さんの文章のあちこちで感じていただけるに違いない。また、多くのエピソードをありのままに伝えた。

この書籍を参考にして取り組んでいただけたあなたの学校でも、私たちが体験したエピソードと同じように、楽しくて、笑みが満ち溢れる出来事が生まれると思うからだ。きっとあなたの学校のエピソードも紹介したくなるはずだ。

《学校力アップシリーズ①～⑧》



- ① 大西流・授業の見方 - 授業を見る目を高めるノウハウ25
- ② 「学び合う学び」と学校づくり - 発信し続けた教育の本質
- ③ 玉置流・学校が元気になるICT活用術 - ICTは学校力向上ツール
- ④ 成功する校務の情報化ガイドブック【入門編】
- ⑤ 学校がよくわかる本Ⅰ【組織・しくみ編】
- ⑥ 学校がよくわかる本Ⅱ【学習内容編】
- ⑦ 学校がよくわかる本Ⅲ【授業編】
- ⑧ 授業名人が語るICT活用 - 愛される学校づくりフォーラムでの記録

お問合せ  
&  
ご注文

●「学校力アップシリーズ」は、フォーラム当日、会場にてお求めいただけます。  
下記プラネクサスのホームページからもご注文いただけますので、ご利用ください。

株式会社プラネクサス 〒169-0075  
東京都新宿区高田馬場1-29-1 TEL. 03-6457-6753 FAX. 03-6457-6755

<http://planexus.co.jp>

同時  
開催

# EDUCOM教育フェア 2015

今年もまた、元気な学校づくりを応援する活動の一つとして「EDUCOM 教育フェア」を開催いたします。「愛される学校づくりフォーラム 2015」の入場券を事前にお申込みの方には、「EDUCOM 教育フェア 2015」の招待券をお送りいたします。招待券は、当日昼食券とお引換いたしますので、受付にお持ちください。皆様にとって、ICT を活用した元気な学校づくりについて考える機会となれば幸いです。

株式会社EDUCOM 代表取締役CEO 柳瀬貴夫

つ なが る  
ひ ろ が る

EDUCOM は  
元気な学校づくり<sup>®</sup>  
を  
応援します

ネットワークで学校と地域をむすぶ  
EDUCOM プラネットシステム  シーフォース

ひ ら か れ る

EDUCOM プラネットシステムは、  
全国の小中学校の約5校に1校<sup>\*</sup>でご活用いただいております。  
あなたの学校の通知表やホームページも …

文部科学省の「平成 25 年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果」によると、従来型を含め何らかの校務支援システムが導入されている小中学校は約 24,000 校。当社システムのように、1台1台のコンピュータにソフトウェアやデータ等を保存しないクラウド型の活用も 8,000 校を超えました。EDUCOM は、平成12年より学校現場との共同研究をベースにしたシステム開発と、活用を促進するためのトータルなサポートを通して、校務支援システム・グループウェアの普及に努めてまいりました。これからも「システム」と「サポート」を通して、学校をもっと元気にするお手伝いをしていきたいと考えております。

つながる・ひろがる地域の教育ネットワーク  
EDUCOM マネージャー 



情報の共有でコミュニケーションを活性化し、元気な地域教育ネットワークづくりを応援します。

学校ホームページの“毎日更新”をサポート  
EDUCOM スクールWebアシスト 



開かれた学校づくりは日々の情報発信から。学校ホームページの「毎日更新」を強力にバックアップします。

当社ホームページで、EDUCOMプラネットシステムの情報をご覧ください。

<http://www.educom.co.jp>

お問い合わせは



EDUCOM  
株式会社EDUCOM [エデュコム]



エデュコム  
00777-81056

<sup>\*</sup>平成 26 年 11 月現在、EDUCOM プラネットシステムは、4,500 校で導入されています。これは、上記調査（平成 26 年 3 月現在）を分母とすると、従来型を含めた導入校の約 19%、クラウド型導入校の約 54% に相当します。（当社調べ）

●愛知本社 ●東京本社 ●関西支社 ●札幌オフィス ●秋田オフィス  
●北関東オフィス ●東東京オフィス ●小田原オフィス ●京都オフィス  
●岡山オフィス ●広島オフィス ●福岡オフィス ●三河サテライト